



本年度の重点目標

～ 児童の成長のためにご理解とご協力を ～

屋代小学校は、本年度で139年を迎える伝統のある学校であり、地域から大きな期待を寄せられていると考えています。学校では、目の前にいるこの子を精一杯伸ばしていく中で、新しい伝統をつくっていきたいと願っています。そこで、次の具体的な目標を設定し、本年度の教育活動をすすめます。

学校教育目標

豊かな心を持ち、たくましく生きる屋代の子ども

合言葉

笑顔いっぱいの子ども

本年度の重点目標

- 1 伝え合い、響き合い、学び合い、友達の名前がたくさん出てくる授業づくり
- 2 地域の人と豊かにつながり、地域の歴史・文化や自然に学ぶ学校づくり

家庭と学校の真ん中にいる子どもを共に育てるため、教育方針をご理解いただき、学校と家庭の信頼関係をより一層強いものにしていきましょう。

伝え合い、響き合い、学び合い、友達の名前がたくさん出てくる授業づくり

授業は、先生と学級全員の力でつくり上げるもの。自分で考え、友達の考えを聞くことで、理解がより深まります。また、「聞いてもらえた」と実感できることが、開かれた学級づくりにつながります。「〇〇さんの意見に付け足して…」「〇〇さんの考えと少し違って…」と、友達の名前が出てくる授業は、主体的で**わかる授業・楽しい授業**となります。

昨年度家庭学習の手引きを作成し配布しました。1年生には、今年最初の参観日に配布しました。家庭学習の習慣化にも今年度は力を入れていきたいと考えています。

学力・体力の向上、よりよい生活習慣の向上のため、家庭でも、次のご指導をお願いします。毎日続けることで、習慣としたいものです。

- 学校に持っていくものを、前日かその日の朝に確かめましょう。
- 家庭学習・家庭読書、体力作りにつながる遊びや運動を増やしましょう。



地域の人と豊かにつながり、地域の歴史・文化や自然に学ぶ学校づくり

地域の方々とのつながりは、登下校や清掃の時間、ちょっとした校外学習等でも、生まれてくるもの。小さなことでも、見守ってもらっているという意識をもち、地域とのつながりを大切にしたいと考えます。さっそく、9日



お話をする支部長・民生児童委員の方々

(月)の支部子ども会には、正副支部長さん、民生児童委員さんにも参加していただき、お話をさせていただきました。また、地域とのつながりを大切にするためには、まず**職員が地域を知ること**だと、先日は「屋代お花見会」に6名が参加し、地域の方々と交流し、楽しいひとときをすごしました。

第1回避難訓練 4/18



消火器を使った消火訓練



消防署の方のお話

日がたつにつれてこわさを忘れてしまいます。忘れないように訓練をするんです。大事な命を守るために。今日の訓練は、緊張感のある、しっかりした訓練でした。動きも早く、きびきびしていました。

校長先生のお話

消防署の方が話している間、静かに聞くことができましたね。避難をするときの「やくそく」を先生は見ていました。「し」は何でしたか？(児童：しゃべらない!)そうです。それが今日はとってもよくできていました。また、避難にかかった時間を見ると、1年生4分35秒、6年生4分20秒でした。400人以上の人が5分以内に避難を完了することができました。しっかりできましたね。先生方も、大きな声で、とても緊張感がありました。

全校音楽

太田先生の「学校を大事にするという気持ちを校歌にこめて歌いましょう。」「校歌にほこりをもって歌いましょう。」のことばにこたえるかのように、子ども達の歌声は、どんどん良くなり、元気で大きな歌声が体育館中に響きました。



校歌を歌う6年生。それを目の前で聞く1年生。この後1年生だけで校歌を歌いました。とっても元気な声で歌うことができました。